

INFO SATAKE

2016 Autumn vol.6



おかげさまで創業120周年

多用途ベルト式光選別機 CSV600BM



新登場!

原料と同色・同形状の
石やプラスチックも選別可能



良品

異物

さらに多様な原料に対応する
「多用途ベルト式光選別機」

サタケは、多用途ベルト式光選別機「BELTUZA（ベルトウーザ）」に近赤外線による異物選別機能を追加した、「BELTUZA XENO（ゼノ）」を9月12日より発売しました。

「BELTUZA」はフルカラーカメラを搭載し、微妙に色合いの異なる不良品や異物を識別して選別するとともに、形状選別機能を備えており、割れたものや原料どろしが固着したものなど、形状の異なる不良品も同時に選別することができます。農産施設や食品業界、プラスチック業界など幅広い分野で導入が進み、好評をいただいています。

さらに今回、新たに近赤外線カメラを搭載することにより、原料と同色・同形状の異物（石、プラスチック、ガラスなどの無機物）を同時に識別して選別することが可能となりました。

また従来機と同様に、原料の種類ごとに設定される判別基準の初期設定データ（検量線）を簡単な操作で作成できる「自動検量線作成システム」を搭載しているほか、清掃が容易にできる分割構造のステンレスボディを採用しており、食品業界はもとより、幅広い分野でお使いいただける選別機です。

メーカー希望小売価格は2、150万円（税抜）です。（※ただし標準仕様の価格。対象原料によりオプションが別途必要となる場合があります。）

サタケの名機 ④

コンパス精米装置は、初めて研削精米機と摩擦精米機を組み合わせた連座式であり、昭和の名機（昭和37年発売）だと思えます。私が入社した昭和61年当時、配属された新潟営業所では2工場で使用されていたと記憶しています。転勤先の千葉県では平成10年でもバリバリ稼働している工場がありました。また仙台営業所管内では、平成22年まで設置していたお客様がおられました。



精米工場向け精米機
「コンパス精米装置」
CP4 シリーズ



仙台システム営業所
八代 明彦

んだと教わりました。また、それぞれの機械で流量と負荷（当時は分銅）が自在に調整でき、米の性質に合わせて細やかな調整ができるようになりました。

ただ、今の自動化された精米機は言うならばフルオートのリモコンカメラであるのに対し、コンパス精米装置はフィルム式のマニュアルカメラ。扱う人の腕次第で精米品質・歩留りに違いが出る、そんな機械でした。

また、農林省モデル精米工場30か所すべてを独占受注したこと、後継機のハイコンパスにも主要部品のロールや金網はそのまま受け継がれたこともあり、私にとってコンパス精米装置は「レジェンド」です。

明日を創る力
サタケ

摩擦三段式で
高歩留りを実現。

高歩留まりと
高品質の両立を実現

30kgの極小ロット
加工に対応

※循環精米に対応可能な付帯設備が必要

摩擦三段式精米機
ミルコンボ
MCS40A-FFF

Milling Technology

株式会社 **サタケ**

【広島本社】 広島県東広島市西条西本町2番30号 TEL. (082) 420-8549
【東京本社】 東京都千代田区外神田4丁目7番2号 TEL. (03) 3253-3112

株式会社サタケは、マネジ
メントシステムの国際規格である
ISO9001とISO14001
の認証を取得しています。

全米精米業者協会（RMA）より功績賞を受賞

サタケ代表の佐竹利子は5月25日、全米精米業者協会（USA Rice Millers' Association、略称RMA）より功績賞を受賞しました。

同賞の授与にあたり、RMAのロビー・トラハン会長は「この賞はアメリカ米業界へ長年にわたり貢献した人物を称えるもの。今回この賞を贈るにあたり、最適な人物を選出できました」と同賞の意義を語り、RMA年次大会実行委員会のケン・ラグランド委員長は「アメリカ米業界は、サタケ家およびサタケの長年にわたる貢献を抜きに語れません。互いに長期にわたる関係を続けることができ、非常に幸運です」と述べました。

2001年には、サタケ三代目の佐竹寛がRMAとして初となる功績賞を受賞。15年の歳月を経て、夫妻がともにこの栄誉に浴したことになります。佐竹利子は「米は人類の発展に欠くことのできない食糧。多くの人が貧困や飢えから解放され、米業界が永続的に発展することを願っています」と抱負を述べました。



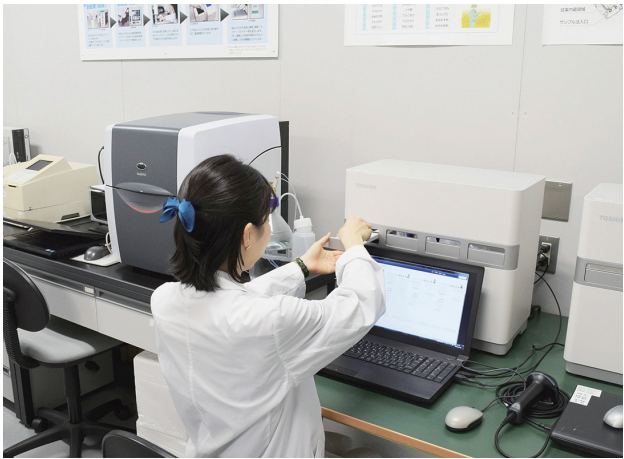
左からトラハン会長、佐竹利子、ラグランド委員長

米・炊飯米品種鑑定サービス、対象を325品種に拡充

サタケはこのたび、米・炊飯米品種鑑定サービスの鑑定可能品種について、作付面積の拡大が見込まれる注目の新品種など5品目を新たに追加、325品種に拡充しました。

今回追加された品種は、うるち米の4品種「新之助」「そらゆき」「実りつくし」「山形95号」と、酒造好適米の1品種「雪女神」。今後も、全国で発表される新品種にいち早く対応すべく、鋭意研究に努めてまいります。

なお、分析方法や分析料金等については従来通りです。詳しくはサタケウェブサイトに（米総合分析サービス、<http://www.satake-japan.co.jp/ja/products/analysis/>）をご覧ください。



米・炊飯米品種鑑定のようす

韓国デジョン市に支店を開設

サタケは8月16日、韓国デジョン市に支店を開設しました。同国市場へは1980年代より進出、主に精米設備の販売を行ってきました。その後、製粉設備や炊飯設備など幅広い分野へ事業が展開されるにつれ、より迅速できめ細かな営業活動が不可欠であると考え、このたび韓国の中央部に位置する交通の要衝で、同国内主要都市へのアクセスに優れたデジョン市に支店開設を決めました。

今後は顧客のニーズや市場動向等の情報をいち早く把握することで、さらなる事業拡大につなげるとともに、迅速なアフターサービス体制を構築することで、顧客満足度の向上につなげていく考えです。また、同国内では食品産業などを中心に、製品中の異物除去における省力化が求められるようになってきており、それら新たな分野に対する光選別機等の販売拡大にも力を入れていきます。



韓国支店が同居するビル外観



支店内のようす

ホビークッキングフェアに出展

4月28日～30日の3日間、東京ビッグサイトにて行われた第9回ホビークッキングフェアに出展しました。今年のテーマは「おいしさを演出する」。サタケブースにおいては、栄養成分ギャバを増やせる家庭用精米機「マジックミル ギャバミル」の実演や、マジックライスなど非常食を使った簡単便利な時短レシピの紹介などを行いました。



家庭用精米機「マジックミル ギャバミル」の実演や、マジックライスなど非常食を使った簡単便利な時短レシピの紹介などを行いました。

ベルトウーザが開発賞受賞

5月28日、農業食料工学会より、形状選別機能と検量線作成システムを搭載した多用途ベルト式光選別機BELT UZA（ベルトウーザ）が「平成28年度開発賞」を受賞しました。開発に携わった技術本部選別チームの立石芳和は「この賞に恥じぬよう、今後も開発に努めます」とコメントしています。



コートジボワール駐在事務所が本格活動

英国現地法人のサタケ・ヨーロッパは4月、西アフリカのコートジボワール共和国に駐在事務所を開設、アフリカ市場での本格的な活動を開始しました。

サタケは1980年代の政府開発援助による輸出を端緒とし、98年に英国支店（現在のサタケ・ヨーロッパ）を開設後、エジプトや南アフリカ共和国に代理店を設けるなど、現地の経済・インフラ状況やニーズを勘案しながら市場に進出してきました。堅実な経済成長を続け今後の伸びも期待できることから、本年4月、サタケ・ヨーロッパの出先機関として、コートジボワール共和国に駐在事務所を開設しました。今後、広報宣伝活動・サード・関係機関との折衝などの主業務を鋭意進めていきます。



コートジボワール駐在事務所外観

豆やナッツ分野においても、不純物除去のため選別機の需要が高まっています。また、コーヒー

ミャンマーにサタケ製品のショールームを開設

5月31日、ミャンマーにおけるサタケの販売協力店アディパティ社（ヤンゴン市）が、サタケの加工機器の展示販売用ショールームを開設しました。

アディパティ社は自社の精米工場を所有し、国内外に白米を販売しています。2010年に導入したサタケ製光選別機の性能に感銘を受けたことを機に、自社工場をサタケの精米プラントに新。白米の品質が大幅に向上し、サタケ製品の品質の高さに信頼を深めた同社は、ミャンマー国内にサタケ製品を広めたいと考え、サタケの精米機器を取り扱う販売協力店の業務も開始しました。これまでサタケ製品を導入することがない精米業者などへの好調な販売が続いています。



展示されている粳摺機や選別機

「無洗米GABAライスのひみつ」小冊子を発刊

7月下旬、サタケはGABAライスについてわかりやすく解説した小冊子「無洗米GABAライスのひみつ」を発刊しました。これは消費者の皆さんやお子さんたちに、お米やGABAライスの良さを知っていただき、食育や食生活の改善に役立てていただくことを目的に制作したものです。

「無洗米 GABA ライスのひみつ」は、オールカラーの全24ページ。GABAとは何か、GABAライスはどのようにして作られているか、どのようなメリットがあるのかなど、挿絵を多用してやさしく読みやすく解説しており、GABAライスのことをスムーズに理解していただけるよう構成されています。

なお、ご希望の方にはこの小冊子をプレゼントします。（※ただし2016年12月28日まで、お申込みの方1人につき1冊）。詳しくはサタケ広報室まで。



■お問い合わせ先
株式会社サタケ 広報室
電話：(082) 420-8501
FAX：(082) 420-8701
Eメール：koho@satake-japan.co.jp

